



妻西中キャラ めにしちゃん

学び磨き鍛える

正しい判断力とたくましい実践力を
もった妻沼西中生を育む学校

発行 熊谷市立妻沼西中学校
電話 048(588)1361
FAX 048(589)0496
令和8年3月17日
第29号

『新しいステージの始まり』

校長 清水利浩



八木田 芝橋の桜 R8.3.15 撮影

昨日は、素晴らしい卒業式でした。1・2年生の皆さんには、その式場の整備及び校内の清掃を頑張ってくれました。ありがとうございました。さて、今日から3年生のいない学校です。君たちが、この学校、妻沼西中学校を引っ張っていく番です。

本校のふれあい講演会で話してくれた国際線パイロットの長澤さんは、「社会で活躍するにあたり、どんな能力が求められるか」という質問に、**コミュニケーション能力**と答えてくれました。彼のいうコミュニケーション能力とは、**「周りの人に聞く力」と「伝える力」**であるといいます。

「何かわからないことがある。ここまではわかるが、そこから先はわからない。どうしたらよいかわからない。そんな時の**「周りの人に聞く力」**である。そして、聞かれる側になったら、丁寧に答えてあげる。自分が思っていることを相手にわかりやすく伝える。これが**「伝える力」**である。だから、友達は大それた。長澤さんは、「可能性」について、語ってくれました。「君たちには、少なくとも私たち大人より、大きな可能性がある。そこで、**『可能性は時間だ』**。今、この瞬間、そして、明日、あさってと、その可能性を大きくするか、小さくするか。頑張り続ければ、必ずチャンスはある。**『可能性は時間だ』**。君たちは、その可能性に、時間かけるべきである。**時間×努力。何かに向かってどれくらい頑張れるか、これが大切だ**」。

自分自身を見てみると、まだそんなにやってないんじゃないかって、いつも思っている。自分で自分の可能性のゴールを勝手に決めないことだ。だから、わからなかったら、周りの人に聞くことだ。勉強や部活動の目標、将来の進路……。もし、自分がその答えに納得できなかつたら、また別の人に聞いたらいいんだ。皆さんの可能性は、皆さん自身が決める」。

長澤さんから、卒業式に向けて、西中生にメッセージを寄せてくれた。**「新しいステージの始まりです。準備はいいですか。『可能性は時間です』。可能性を否定する声に耳を貸している暇は無い。10年後の自分が見えています。出来ない言い訳より、できる方法を考えましょう。チャレンジする自分を讃えましょう。さあ、皆さんの出番です。YES WE CAN !! 世界が皆さんを待っています」**。

あと10日で、今のクラスとも一区切りとなります。新たなスタートを切るためにも、一人一人にとって、とっても大切な10日間となります。君たちが、それぞれの立場で、「妻沼西中学校」を大きく創り上げていくことを期待します。

学校生活の様子



【沢田本店様からマドレーヌをいただきました】
ご飯持参最終日にマドレーヌをいただきました。9年間ご飯の用意をしてくれたお家の人に感謝の気持ちを込めてプレゼントしました。



【クリーンアップ運動】
1・2年生が、校内を中心に草むしり等を行い、校内整備を行いました。



【3年生を送る会】
3年生へ感謝の気持ちを込めてそれぞれの学年が発表をしました。



【租税教室】
3年生が、熊谷税務署の方から、税金の役割や使われ方について学びました。



【イラストレーターことなさん、森さん来校】
3年生が、にゃおざねを描いたことなさんから話を伺ったり、森さんから英語の紙芝居を見たりしました。



【第62階卒業式】
76名の卒業生が妻沼西中学校を巣立っていきました。

※是非、妻沼西中学校ホームページをご覧ください。
右のQRコードから見るができます。

